

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	社会福祉法人至泉会 あけぼの園		
○保護者評価実施期間	令和8年2月1日		～ 令和8年3月10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	7人	(回答者数) 4人
○従業者評価実施期間	令和8年2月1日		～ 令和8年3月10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2人	(回答者数) 2人
○訪問先施設評価実施期間	令和8年2月1日		～ 令和8年3月10日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	7人	(回答者数) 7人
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年3月31日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	◆就学後の切れ目ない支援の提供 (個々に応じた丁寧な支援、保護者の不安解消、学校との関係づくり等)	◆対象児の特性と園で積み重ねてきた療育について、訪問施設先にわかりやすく伝えつつ、現状の学校生活でどの程度取り組んでいるかを重点的に共有し、支援している。 ◆保護者にも現状をわかりやすく伝えながら、不安に感じている部分を意識的にヒヤリングしている。 ◆相談支援専門員と連携し、サービスの利用状況を共有している。	◆訪問支援員を増員し、訪問施設先の実情に応じて、柔軟に対応していきます。 ◆他事業所の保育所等訪問支援の取り組みを知る等、関係機関との情報交換や連携を図ります。
2	◆就学を見据えた個別支援の強化 (保育所等訪問支援を通じて得た学校情報の活用、就学環境を見据えた目標設定と実践、保護者との情報共有等)	◆対象児の就学を見据えた目標の設定や個別支援の提供 ◆就学に向けて保護者の不安や意向を丁寧に汲み取っている。 ◆保育所等訪問支援の情報共有(職員間)	◆情報交換を目的とした保護者同士の交流機会を設けます(座談会など)。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	◆訪問支援員の体制強化	◆対象児の学校生活における困りごとへの支援 ◆保護者の不安の解消 ◆訪問施設先(支援級および支援学校)との連携	◆複数の訪問支援員を配置することで、よりきめ細やかな支援を提供できるようにします。また、職員間の情報共有を密に図ります。 ◆対象児や保護者の不安が少しでも解消できるように、継続性をもって支援します。 ◆学校の方針や担任の先生の意向を十分汲み取り、支援計画に反映させていきます。また、先生方とのコミュニケーションを密に図り、良好な関係を築きます。
2	◆保護者支援(卒園後)	◆卒園後(就学後の保育所等訪問支援の利用開始)は、保護者向けの研修や交流の機会を提供できていない。	◆在園児保護者向けの研修会に、卒園児保護者にも情報提供をします。
3			

公表

## 保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 社会福祉法人至泉会 あけぼの園

公表日 令和8年 3月 31日

利用児童数 7人

回収数 4人

		チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。				4	◆教具教材が何なのかわからなかったです。	◆当園の保育所等訪問支援は小学校で用意されている教材を基に考えているため、園独自の教材を用意することはしていません。
	2	プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	4				◆ちゃんと部屋で面接が行われていたため	◆ご意見ありがとうございます。引き続きプライバシーへの配慮や事業内容の説明等に努めてまいります。
	3	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	4				◆契約の時に、適切に説明されていました。	
	4	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	4				◆契約の時に、説明されたため。	
適切な 支援の 提供	5	こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思えますか。	3	1			◆人数が少ないと思いました。	◆ご意見ありがとうございます。次年度以降、訪問支援員を増員する予定です。
	6	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	3	1			◆こどものことは良く見てもらっていたので、十分に理解してもらえていると思いました。	◆ご意見ありがとうございます。今後も保育所等訪問支援計画に基づき、訪問時のお子さんの様子や担任の先生との情報共有など、密な連携を図ってまいります。何かご不明な点があれば、いつでもご相談ください。
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	4					
	8	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	2	1		1	◆訪問先施設の個別支援計画も見て作っているため、盛り込まれていると思います。	
	9	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	3			1		
	10	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	4					
	11	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	2			2		
保護者 への 説明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	4				◆最初にとっても細かく説明してもらえました。	
	13	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	4					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。		2	1	1	◆研修会などの機会は、行われていなかったと思います。	◆ご意見ありがとうございます。現在のところ研修機会はございませんが、今後検討してまいります。
	15	必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	3	1			◆電話や面談のときに、子供の発達状況について話す機会があったため。	◆ご意見ありがとうございます。引き続き保護者の方との情報共有に努めてまいります。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	2	1		1	◆定期的に行われているのかはわからなかったため。	◆ご意見ありがとうございます。定期的には、実際の訪問支援時に伴う報告や支援計画のモニタリング時の面談等の機会を設けております。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	4				◆いつもとても話しを聞いていただき、アドバイスもいただいているので支援されていると思いました。	◆ご意見ありがとうございます。引き続き保護者の方との情報共有に努めてまいります。
	18	こどもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	3	1			◆相談や申し入れをしたことがなかったため、適切に対応されているかわからなかったです。	◆ご意見ありがとうございます。ご相談や申し入れ等については、児童発達支援管理責任者もしくは訪問支援員にて承っています。引き続きよろしくお願いたします。
19	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	4				◆情報伝達は、電話でちゃんと伝えてもらえているので満足しています。	◆ご意見ありがとうございます。引き続き保護者の方との情報共有に努めてまいります。	

	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	2			2		
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	4					
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	4				◆訪問支援した後に、電話で適切に共有がされたため。	◆ご意見ありがとうございます。自己評価の結果については、今年度内にホームページにて公表させていただきます。
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	1	1		2	◆今回まだ自己評価の結果の発信を確認できていないため。	
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	4				◆契約のときに十分に留意されていると思いました。	
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	1			3		◆緊急時の対応については、今後各学校と確認していきます。
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	2			2		◆安全確保においては、各学校の方針や先生方との連携を通じて、適切に対応してまいります。
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	4				◆訪問支援の先生が来ることを楽しみにしていました。	◆ご意見ありがとうございます。引き続きより良い支援に努めてまいります。
	28	事業所の支援に満足していますか。	4				◆相談に乗ってもらえているので、とても満足しています。	

公表	訪問先施設からの事業所評価の集計結果
----	--------------------

事業所名	公表日	令和8年 3月 31日
社会福祉法人至泉会 あけぼの園	利用児童数 7人	回収数 7人

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	7			◆現状で困っていることを話すといつもの確かなことを言っていたいただき、ありがたかった。 ◆就学前の様子や訪問支援時の様子を現在と比較して伝えてくださり、分かりやすかった。	◆ご意見ありがとうございます。学校生活における切れ目ない支援ということで、先生方も情報共有させていただく大変良い機会となりました。引き続きよろしく願いいたします。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	7			◆児童の表情や行動から支援法や効果的な声掛け等を教えていただきました。	
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	7			◆欠席時の連絡の取り方など、どのようにしていたのか教えてもらえた。 ◆児童の表情や行動から支援法や効果的な声掛け等を教えていただきました。	
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	7			◆体操服への着替えに困難さがあり、家から体操服で登校するアドバイスがいただけた。 ◆1年を通じて、共に成長を支援できたと感じています。心強かったです。	
5	事業所からの支援に満足していますか。	7			◆1年を通じて、共に成長を支援できたと感じています。心強かったです。	

其他のご意見	ご意見を踏まえた対応
<p>◆対象児に対して手探りなところが多々あり、あけぼの園での様子や対応についていつも丁寧に教えていただき感謝しかありません。訪問支援員の先生とお話をすると、対象児の成長を感じることもできて有意義な時間でした。ありがとうございました。</p> <p>◆成長できている部分を共有できて良かったです。ありがとうございました。</p> <p>◆丁寧に児童の様子をみて下さり、共有できて良かったです。よりよい支援につながるアドバイスもいただくことができ、有意義な機会でした。ありがとうございました。</p> <p>◆訪問支援員の先生に学校の様子や支援級の様子を見ていただくことで、園での生活の比較ができ、成長したところや変化を知ることができたことは、とても貴重な時間になりました。また、情報を共有し、解決策と一緒に考えることができたことは、とてもありがたかったです。学校と園でやりとりすることで、ご家庭も安心できると思いました。</p> <p>◆年度初めは、園での様子を教えてください、関わり方の一助となりました。また、訪問時には、生活や学習の様子から助言をしていただいたり、保護者に伝えてくださったりとありがたかったです。</p>	<p>◆ご意見ありがとうございます。訪問支援を通じて、お子さんの成長や先生方の熱心な教育を肌で感じる事ができ、こちらも大変勉強になりました。今後ともよろしく願いいたします。</p>

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		社会福祉法人至泉会 あけぼの園		公表日		令和8年 3月 31日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点	
環境・整備運営	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	<input type="radio"/>				
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>				
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	<input type="radio"/>				
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>				
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>				
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		<input type="radio"/>		◆今後、第三者評価を検討していきます。	
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	<input type="radio"/>				
適切な支援の提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	<input type="radio"/>				
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input type="radio"/>				
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	<input type="radio"/>				
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>				
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	<input type="radio"/>				
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	<input type="radio"/>				
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>				
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	<input type="radio"/>				
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	<input type="radio"/>				
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	<input type="radio"/>				
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	<input type="radio"/>				
19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	<input type="radio"/>					

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○			
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○			
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○			
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	○			
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	○			
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	○			
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○			◆今後、研修や情報提供の機会等を検討していきます。
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○			
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	○			
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○			
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	○			
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	○			
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	○			◆保護者同士の交流機会については、卒園後も参加できるようなかたちで検討していきます。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○			
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○			
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○			
訪問先施設への説明等	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○			
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	○			
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	○			
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	○			
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○			

	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	○			
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○			
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○			
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○			
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○			
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○			